

対策型乳がん検診における 「高濃度乳房」問題の対応に関する報告書 (添付資料)

デンスブレスト対応ワーキンググループ

- 笠原善郎: 日本乳癌検診学会全国集計委員長
- 鈴木昭彦: 日本乳癌検診学会、J-START分担研究者
- 植松孝悦: 日本乳癌学会、日本医学放射線学会
- 角田博子: 日本乳がん検診精度管理中央機構、日本医学放射線学会

高濃度乳房の頻度

		乳房の構成					
		受診者数	高濃度乳房**	極めて高濃度	不均一高濃度	乳腺散在	脂肪性
40代	福井県(集検)*	3,217	58.1%	2.8%	55.3%	40.4%	1.5%
	愛知(施設A)*	2,317	68.8%	6.0%	62.8%	29.8%	1.5%
	愛知(施設B)*	4,896	54.9%	3.9%	51.0%	42.9%	2.2%
50代	福井県(集検)*	3,022	35.6%	1.7%	33.9%	59.1%	5.3%
	愛知(施設A)*	1,763	48.1%	2.7%	45.4%	49.2%	2.7%
	愛知(施設B)*	3,127	36.3%	1.6%	34.7%	59.2%	4.5%
60代	福井県(集検)*	4,462	25.2%	0.9%	24.2%	69.8%	5.1%
	愛知(施設A)*	2,981	32.3%	1.5%	30.9%	62.6%	5.1%
	愛知(施設B)*	1,789	25.3%	0.7%	24.7%	69.1%	5.5%
70代	福井県(集検)*	2,602	9.7%	0.5%	9.2%	79.0%	11.2%
	愛知(施設A)*	2,359	21.3%	0.9%	20.4%	69.5%	9.2%
	愛知(施設B)	630	18.9%	0.2%	18.7%	74.1%	7.0%
計		32,935	38.2%	2.1%	36.1%	57.1%	4.7%

* : Private data, H26年度

** : 高濃度乳房 = 極めて高濃度 + 不均一高濃度

高濃度乳房の要精検率、がん発見率、陽性反応適中度

		受診者数	要精検率	がん発見率	陽性反応適中度
高濃度乳房** 極めて高濃度 + 不均一高濃度	福井県(集検)*	4,270	5.41%	0.33%	6.06%
	愛知(施設A)*	3,908	2.94%	0.13%	4.35%
	愛知(施設B)*	4,396	5.60%	0.16%	2.85%
乳腺散在	福井県(集検)*	8,094	4.36%	0.43%	9.92%
	愛知(施設A)*	5,062	2.02%	0.26%	12.75%
	愛知(施設B)*	5,653	5.41%	0.12%	2.29%
脂肪性	福井県(集検)*	709	2.40%	0.42%	17.65%
	愛知(施設A)*	450	1.78%	0.22%	12.5%
	愛知(施設B)*	393	1.53%	0%	0%

* : Private data, H26年度

** : 高濃度乳房 = 極めて高濃度 + 不均一高濃度

福井県(集検)

精検受診率91.0-95.1%

愛知(施設A)

精検受診率86.2%

愛知(施設B)

精検受診率53.8%

(愛知施設Bは精検受診率が低く参考データ)

マンモグラフィ検診における乳房の構成別の感度

	乳房の構成			
	極めて高濃度	不均一高濃度	乳腺散在	脂肪性
宮城県(集検)*	51.1%	68.3%	79.2%	90.7%
福井県(集検)**	33.3%	68.5%	78.9%	100%

* Suzuki A. et al. *Cancer Sci.* 2008

** Ohta K et al. 日乳癌検診学会誌2015

J-START 初回検診の結果

(感度・特異度・がん発見率)

プライマリ・エンドポイント (非ランダム化群を除く)

	介入群 (MG+US)	コントロール群 (MG only)	合計	備考
ランダム化割付数	36,859	36,139	72,998	
適格症例数	36,841	36,122	72,963	不適格症例、 同意撤回症例を除外
解析症例数	36,752	35,965	72,717	
要精検数 (要精検率)	4,647 (12.6%)	3,153 (8.8%)	7,800 (10.7%)	
がん発見数 (発見率)	184 (0.50%)	117 (0.33%)	301 (0.41%)	p=0.0003
中間期がん	18	35	53	p=0.034
感度	91.1%	77.0%		p=0.004
特異度	87.7%	91.4%		p=0.0001

(2012年度 マンモグラフィ併用検診での乳がん発見率:全国平均 0.31%)

乳がん検診精度管理中央機構マンモグラフィ講習会

受講者数と評価 (2016年1月末現在)

評 価	A	B	C	D	合 計
技術講習	8,469	5,678	2,843	1,876	18,836
読影講習	3,385	10,945	2,885	1,289	18,501

(未更新のため認定取り消し 技術745名、読影3342名を含む)
 (評価A,Bは対策型検診にて撮影または読影資格を有する)

超音波講習会受講者数と評価

(JABTS講習会からの引き継ぎ含む) (2016年1月末現在)

評 価	A	B	C	評価なし	合 計
技術部門	1,011	1,189	824	165	3,189
医師部門	520	940	816	74	2,350